

# 250件のパブリックコメントの市民意見を無視

## 中田市政は、福祉切り下げの「財政健全化計画」強行の方針

市は、福祉切り下げの「財政健全化計画(案)」をそのまま正式な「計画」としました。しかし、『計画』の個々の事業について、市議会の議決はこれからとなります。市は12月議会に、「障がい者の入院時食事補助の廃止」「ひとり親家庭医療費助成の見直し」「し尿及びみ取り料値上げ」「敬老金の廃止」などの条例改定を提出します。

ゆうゆうバスの削減など条例で定めていない事業は、3月議会の予算審議の中で議論となります。日本共産党は、福祉切り下げ・市民負担増加に反対する立場で、議会で議論していきます。

**交野の福祉が泣いている！**

交野市は、11月20日に開かれた市議会全員協議会に、「第2次交野市財政健全化計画」を策定したことを報告しました。

1ヶ月間のパブリックコメント(市民意見募集)には、131人から250件の意見が寄せられました。しかし市は、市民意見を無視し、ゆうゆうバスの削減などを含む福祉切り下げを修正せず、「計画案」をそのまま「計画」としました。

### ■第2次・交野市財政健全化計画の主な内容

事業	市の計画 (H22年度～)
ゆうゆうバス	3台から2台に縮小 土日・祝日は運行廃止 1日の便数削減
敬老金	廃止
がん検診	現在無料の70歳以上を有料化
生活困窮者への貸付制度	30万円から20万円に減額
障害者入院時の食事補助	廃止
ひとり親家庭医療費助成	市単独助成部分を廃止
就学援助	持ち家世帯の基準引き下げ (H23～)
交通専従員	廃止。ボランティア等で運営へ (H23～)
学校警備員	昼間の警備を廃止し機械警備へ (H23～)
し尿くみ取り料	値上げ
保育料	値上げ (H24～)
私立幼稚園就園補助	市外幼稚園就園児への補助廃止
鍼灸助成	廃止
斎場使用料	補助(1万2000円)を廃止
野外活動センター	休止
やわらぎ授産施設	H24年度をめどに民営化

# かたの民報

## 議会版

2009年11月27日  
NO. 1491

【発行】  
日本共産党  
市議会議員団

ご相談は市役所  
議員団控室へ  
私部1-1-1  
☎892-0121  
(内線301)



中上 さち子  
倉治 6-17-13  
☎893-6785



さかの 光雄  
私部 1-38-23  
☎893-1083



さらがい ふみ  
星田 7-44-21  
☎894-2835

…………… 意見募集 (パブリックコメント) に寄せられた市民の意見より ……………

### ゆうゆうバス — (1台削減、土日祝運休) —

- バスを1日3便から2便に削減するのは、私達障がい者がゆうゆうセンターに行くのが不便になり、土曜、日曜、祝日の運行がなくなると、障がい者の会合も出来なくなり、障がい者や高齢者が活動がやりにくくなる一方です。
- 要介護者、弱者にとって、交野市の誇れる施策で、利用者も多いバス。増便が望まれるのに、減便とはどういうことか。

### 障がい者の入院時食事補助 — (廃止) —

- 障がい者の入院時の食事補助は、その立場におかれている方々しかわからない恩恵を受け、喜ばれています。それらをバッサリ切り捨てる。そのやり方があまりにも露骨です。
- 私も通院が長いです。誰でも入院はしたくない。食事の補助はわずかな金額です。今は長期入院は出来ません。ここまで行政はするのかと感じますね。福祉はないです。

### がん検診 — (70歳以上有料化) —

- 高齢者が健康で安心してくらせる様に、死亡原因第一位の“がん”を早期発見で減少させるため、年間約276万円の予算を削ることなく、市民の生命を大切に市政を買いください。
- ガンの早期発見のため検診を有料化すれば、健診をしないで悪くなってからガンが発見され治療費がかさみます。交野市の国保からの負担がますます多くなると思います。

### 就学援助 — (持ち家世帯の基準引き下げ) —

- 持ち家でも住宅ローンや固定資産税の支払いがあり、認定を厳しくするのは問題です。不況の影響が若い世帯の家計で深刻な今、むしろ制度の拡充が求められています。
- 就学援助金として、小・中学生のいる低所得家庭には、大切な援助だと思えます。基準、金の切り下げは止めて明るい交野の学生に進んでいけるように。